

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (東区)	2,937		1
	企画総務課	区域まちづくり事業(東区)	26,991		3
	自治推進課	地域安全推進事業(東区)	18,082		6
	自治推進課	自治会活動推進事業(東区)	43,976		8
東保健福祉総合センター	東保健センター	介護予防普及啓発事業(東区)	3,539		10
東保健福祉総合センター	東保健センター	健康都市づくり関連事業(東区)	600		12

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区役所フロアマネージャー設置事業（東区）		事業番号	
担当部署名				東区役所		局	
						部	
						企画総務	
						課	

I．基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			無						
事業の概要										
5	事業の実施主体			東区役所企画総務課						
6	事業の対象			東区民をはじめとする区役所来庁者				対象数	単位	
								約8万	人	
7	事業の目的			フロアマネージャーを設置することで、市民満足度を向上させ、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。						
8	事業内容			区役所1階に案内所を設置し、東区民をはじめとする区役所来庁者への窓口案内や庁舎内での会議・イベントの案内、高齢者・障害者等の介助などを行う。						
				※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先			タイガー警備保障株式会社						
10	公民連携・協働事業									

Ⅱ．事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度	
	来庁者アンケート（「フロアマネージャーの案内がわかりやすい」と答えた人の割合）	%	目標値	95	95	95	100	
			実績値	93	95			
			達成率	98%	100%			
	当該指標を選定した理由		下記の対応件数だけでなく、対応した結果、市民の満足度を調べることにより、さらなる事業効果を確認する。					
	目標値の設定根拠・算出方法		アンケート集計結果の確認					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	対応件数（窓口への案内、車イス、ベビーカーの貸出など）	件	目標値	30,000	31,000	34,000		
			実績値	31,780	34,426			
			達成率	106%	111%			
	当該指標を選定した理由		実際の具体的な応対応件数を集計することにより、ニーズがあるか等、事業効果を確認することができる。					
	目標値の設定根拠・算出方法		報告書の集計					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（東区）	事業番号	213-001
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		2,693		2,693		2,693		3,419		2,937	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		2,693		2,693		2,693		3,419		2,937			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R7	予算				3,419	3,419			R7	予算
		委託料	R8	予算	2,937	2,937	R8	予算					
			R7	予算			R7	予算					
			R8	予算			R8	予算					
			R7	予算			R7	予算					
			R8	予算			R8	予算					
			R7	予算			R7	予算					
			R8	予算			R8	予算					
			R7	予算			R7	予算					
			R8	予算			R8	予算					
			債務負担行為										
15	期 間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。
	R8	区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。
	R9以降	区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	多岐に渡る区役所業務の外、急きょ発生する業務もあるなど、時々の変化が生じる状況において来訪者の目的も様々である中、区役所の総合案内人「フロアマネージャー」を設置し、スムーズで丁寧な案内を行うことにより、来庁者の利便性と満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現をめざす。今後も来庁者へ積極的に声をかけ案内を行うなど、きめ細かいサービスを提供する。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区域まちづくり事業（東区）		事業番号	
担当部署名				東区役所		局	
						部	
						企画総務	
						課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			(仮称) 堺市東区ビジョン（令和7年度策定予定）						
3	事業開始年度			平成 28 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									

事業の概要

5	事業の実施主体		各区				
6	事業の対象		東区民等			対象数	単位
						約8万	人
7	事業の目的		区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性を活かした魅力ある取組を推進することを目的とする。				
8	事業内容		区役所や区民との協働による実行委員会等において、本庁施策との整合性を踏まえながら、東区の特性に適合する様々な事業を企画・立案して実施。また、地域の安全安心やまちづくりの観点などから、区役所として臨機の対応を必要とする事案について、区長の裁量により、区役所予算を活用して事業所管課に対応を依頼し、事業を進める。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先		東区民まつり運営委員会 等				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	区の基本計画の実現に沿った政策効果を発揮		目標値	—	—	—	—
			実績値	—	—	—	—
			達成率	—	—	—	—
	当該指標を選定した理由		区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため				
	目標値の設定根拠・算出方法		—				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施		目標値	—	—	—	
			実績値	—	—	—	
			達成率	—	—	—	
	当該指標を選定した理由		区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となつて区域の実情に応じた事業を実施				
	目標値の設定根拠・算出方法		—				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（東区）	事業番号	213-002
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		11,923		21,455		22,291		29,995		26,991	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他（ はなみどり基金繰入金 ）				1,419							
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		11,923		20,036		22,291		29,995		26,991			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			報償費	R7	予算	360		360	使用料及び賃借料	R7	予算	210	210
		R8	予算	420	420	R8	予算	90		90			
		旅費	R7	予算	50	50	工事請負費	R7	予算	1,000	1,000		
			R8	予算	0	0		R8	予算	0	0		
		需用費	R7	予算	3,416	3,416	備品購入費	R7	予算	500	500		
			R8	予算	3,039	3,039		R8	予算	400	400		
		役務費	R7	予算	164	164	負担金、補助及び交付金	R7	予算	20,245	20,245		
			R8	予算	162	162		R8	予算	19,212	19,212		
		委託料	R7	予算	4,050	4,050		R7	予算				
			R8	予算	3,668	3,668		R8	予算				
		債務負担行為										(単位：千円)	
15	期間		R ～ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	区民ニーズ・区域の実情などを踏まえた事業の実施
	R8	区民ニーズ・区域の実情などを踏まえた事業の実施
	R9以降	区民ニーズ・区域の実情などを踏まえた事業の実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>・事業を効率・効果的に実施するために、事業のスクラップアンドビルドによる見直しを図りつつ、区民ニーズ・区域の実情などを踏まえ、地域や関係団体・機関との協働・連携による取組の推進を通じ、区域の課題解決や魅力創出を図る。</p> <p>・令和8年3月策定予定の「堺市東区まちが好き！ひとが好き！ビジョン」（案）で掲げる東区がめざす将来像「世代を超えて人がつながる『住んでみたい、住み続けたいまち』～安全・安心、教育、文化～」実現のための3つの柱及び9つの取組分野を踏まえ、必要な予算を要求する。</p> <p>・地域の防災力や防災意識の向上に向けて、天神公園内の防災設備を活用した防災イベントの充実を図るほか、当該予算を新たに活用し、学校に行きづらいこどもの保護者同士の交流機会の提供や、「笑顔といっしょに『ありがとう』マーク」（※）の更なる周知啓発に取り組む。</p> <p>※「笑顔といっしょに『ありがとう』マーク」は、思いやりや感謝の気持ちがあふれるまちをめざし、区民と一緒に進める「ありがとう」の輪を広げる取組をPRするロゴマークで、平成25年3月に公募により決定。</p>
----	---------	--

区域まちづくり事業(東区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
1	東区民まつり	区民の親睦と連帯や健康意識の高揚、また区民相互のコミュニティ活動の輪を広げることに より、明るく住みよい、安全・安心・快適な住環境整備を目的に、初芝体育館・野球場におい て校区の模擬店や各種団体のブースなど、こどもから高齢者まで幅広い世代が楽しめる催 しを、地域との協働(実行委員会)により実施。	10,987
2	ひがしふれあい文化祭	区民が文化・芸術に触れる機会を創出し、区民間のコミュニティの輪を広げ、「人・世代がつ ながる住み続けたいまち」を推進し、文化の振興・発展と豊かな市民生活を醸成し、区民の 親睦・連帯の推進を図ることなどを目的に、東文化会館において区民からの応募作品や小 学生の絵画等の展示、北野田アイプライト駅前公園での演奏やダンスといったステージパ フォーマンスなどを、地域との協働(実行委員会)により実施。	1,783
3	地域スポーツ活動推進事業	地域スポーツ活動を通して、区民間のコミュニティの輪を広げ、「人・世代がつながる住み続 けたいまち」の実現を地域と協働して推進し、区民の生きがいの創出や健康増進活動、自主 活動グループの活性化等を促進する。また、競技スポーツ活動や生涯スポーツ活動の推進 のため、多くの区民が気軽にスポーツに触れる機会を創出することなどを目的に、地域が開 催するスポーツ大会といったイベント開催の支援を行う。	450
4	東区防犯防災対策推進事業	近い将来の発生が懸念される南海トラフ巨大地震や頻発・激甚化する風水害などの自然 災害に対し、発災時の被害を最小限にとどめる上から、行政と地域の自主防災組織が適切 な役割分担のもと、連携して対応にあたる必要がある。また喫緊の課題である、特殊詐欺やSNSによる投資詐欺・ロマンス詐欺被害防止など、犯 罪被害の防止に向けた、地域・関係機関と連携した対策強化が必要である。 こうした状況を踏まえ、安全安心な地域社会を実現すべく、各校区自主防災会と東区役所 との連携・協働体制の構築や地域に根ざした自主防災活動の促進、自助・共助の意識の醸 成・向上、犯罪被害防止に向けた啓発等の活動を行う。	6,962
5	東区安全安心まちづくり推進事業	区民が安全で安心して暮らせる環境の実現に資することを目的に、警察と連携のうえ設置し た防犯カメラの適正管理などを行う。	835
6	東区赤ちゃんの笑顔づくり応援事業	東区在住の赤ちゃんと保護者を対象に、4ヵ月児健診の機会を活用して「絵本の読み聞か せ」の体験を提供、保護者が子育ての喜びを感じられる機会を創出する。また、これにあわ せて、区内の子育て広場やサークル・サロンなどの情報提供を実施するなど、保護者が安 心して子育てできる よう支援する。	840
7	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応すべく、年度途中で新たに必要となった地域間や世代間の交流促 進、次世代の担い手育成などを目的とした取組等を実施する。	1,800
8	歴史・文化の発掘・発信 郷土愛醸成事業	区民が東区の歴史や文化、地域魅力に触れる機会創出や取組の実施を通じ、地域固有の 歴史の発掘・発信、継承、及び区民の文化意識の向上、文化活動の促進を図り、区民の郷 土愛を醸成する。	2,500
9	ひがし・親子の育ち応援事業	子育てに対する不安を和らげ、安心して子育てができる環境づくりを目的として、子育てのスキ ルアップやこどもへの愛着の醸成、育児負担の軽減、子育て世代の交流、こども自身の 力をつけるためや居場所づくりにつながる講座の開催、不登校に関する取り組み、子育て情 報の発信等を行う。	834

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名				事業番号	213-007
担当部署名		東区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現		
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）					
			有	現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年度）		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(16)平和と公正をすべての人に		ターゲット	16.1		
			有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数 （性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）					
			有	現状値	852件（2024年度）		目標値	750件(2030年)		
2	関連計画			-						
3	事業開始年度			平成 12 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			・堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 ・堺市暴力団排除条例						
事業の概要										
5	事業の実施主体			本庁・各区						
6	事業の対象			東区民（特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等）、事業者、地域団体等			対象数	約 8 万	単位 人	
7	事業の目的			堺市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。						
8	事業内容			○防犯環境の整備 ・区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議の上、戦略的に整備を行った公設防犯カメラ・防犯灯の運用。 ・LED防犯灯更新補助金において、校区自治連合会等への蛍光灯型等の防犯灯からLED防犯灯への更新補助を実施。 ・地域設置防犯カメラの公設化 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 ○特殊詐欺被害防止 ・特殊詐欺の被害が特に多い高齢者世帯を対象として、自宅の固定電話機に取り付ける自動通話録音機の無償貸与事業を実施。 ・特殊詐欺被害撲滅への決意表明を契機とした、「さかい運動」を基軸とした啓発の強化及び特殊詐欺の発生状況に応じた迅速な対策を実施。 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等での各種防犯情報の発信、警察や関係団体との連携による防犯キャンペーン等を実施。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			－						
9	主な支出先			校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等						
10	公民連携・協働事業			－						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	大阪重点犯罪認知件数（大阪府警察が認知した大阪重点犯罪の件数） ※目標値及び実績値は、1～12月で算出	件	目標値	76	72	71	67
			実績値	76	96		
			達成率	100%	67%		
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数は、「堺市基本計画2030」のKPIとなっており、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値については、「堺市基本計画2030」の目標値を踏まえて設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	戦略的公設防犯カメラの設置台数	台	目標値	31	31	31	
			実績値	31	31		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数の減少に寄与する取組であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	東区における戦略的公設防犯カメラの設置台数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域安全推進事業（東区）	事業番号	213-007
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度						
			決算		決算		決算		予算		予算要求						
		事業費 (a)		3,794		4,181		15,229		17,837		18,082					
		国支出金		0		0		0		0		0					
		府支出金		0		0		0		0		0					
		市債		0		0		0		0		0					
		その他 ()		0		0		11,030		13,410		13,410					
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0		0		0					
一般財源		3,794		4,181		4,199		4,427		4,672							
事業費の内訳										(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		戦略的公設防犯カメラ設置事業		R7	予算	2,713	2,713	その他報償費		R7	予算	45	45				
				R8	予算	2,269	2,269			R8	予算	45	45				
		防犯事業補助金		R7	予算	1,059	1,059	戦略的防犯灯修繕料		R7	予算	0	0				
				R8	予算	1,057	1,057			R8	予算	136	136				
		青色防犯パトロール活動補助金		R7	予算	390	390	事務消耗品購入費		R7	予算	0	0				
				R8	予算	405	405			R8	予算	540	540				
		青色防犯パトロール車両修繕補助金		R7	予算	220	220			R7	予算						
				R8	予算	220	220			R8	予算						
		LED防犯灯更新補助金		R7	予算	13,410	0			R7	予算						
R8	予算			13,410	0	R8	予算										
債務負担行為										(単位：千円)							
15	期間		R ~ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	<ul style="list-style-type: none"> ・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。（平成21年9月） ・令和2年度から3か年で、警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進し、令和5年度からは維持管理を実施。（令和2年度～） ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推補助金を創設。（R4年度） ・過去に犯罪が発生した場所や夜間通行時に不安を感じやすいと想定される場所を警察と連携して選定し、行政主導で防犯灯を設置。（R5年度） ・防犯灯のLED化促進のため、LED防犯灯更新補助金を創設。（R6年度） ・特殊詐欺対策を総合的に行うなかで、自動通話録音機の無償貸出を実施（R6年度） ・地域設置防犯カメラの公設化に向けた協議及び調整を実施（R7年度）
	R8	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 ・地域設置防犯カメラの公設化
	R9以降	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 ・地域設置防犯カメラの公設化

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>地域安全推進事業は、女性や子どもをはじめ、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するもの。公設防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察、行政がより強固に連携・協働することで、防犯環境の整備を進め、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		自治会活動推進事業（東区）			事業番号		213-011
担当部署名		東区役所	局	部	自治推進		課

Ⅰ．基本情報										
事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現		
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備					
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）					
			有	現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年度）		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17		
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			昭和 51 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			堺市自治会活動推進補助金交付要綱等						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区、各校区自治連合会						
6	事業の対象			校区自治連合会等（自治会活動を推進している団体）				対象数	単位	
								9	校区	
7	事業の目的			自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。						
8	事業内容			○自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、「校区自治会活動推進補助金」等による支援を実施し、自治会が地域の実情に応じて柔軟に活動を行える環境の整備を推進。 ○犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施。 ○自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—						
9	主な支出先			堺市自治連合協議会・校区自治連合会						
10	公民連携・協働事業			—						

Ⅱ．事業の目標								
事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度	
	自治会加入率	%	目標値	63	64	56	59	
			実績値	57	54			
			達成率	90%	84%			
	当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化を測る指標の一つとなるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		自治会加入率の減少傾向を踏まえ、R3～R7年度の平均値をR12年度目標に設定。当該目標に向け、R8年度以降は段階的な目標を設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	自治会加入促進に資する各種取組の実施項目数	件	目標値	—	18	18		
			実績値	18	18			
			達成率	—	100%			
	当該指標を選定した理由		自治会加入促進に資する各種取組を実施することにより、自治会加入率の維持・向上に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		目標値＝過去の実績（R1年度以降）の最大値（より効果的な取組内容の充実化を図る）。※実績値を踏まえ、R7年度に目標値を見直し。※R7年度より活動指標を変更したため、R5.6の目標値記載なし。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	自治会活動推進事業（東区）	事業番号	213-011
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)				
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
				決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)			39,204		34,781		37,128		39,572		43,976	
		国支出金												
		府支出金												
		市債												
		その他 ()												
		受益者負担金(使用料、手数料等)												
一般財源			39,204		34,781		37,128		39,572		43,976			
事業費の内訳										(単位：千円)				
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	
		校区自治会活動推進補助金		R7	予算	22,838	22,838	工作物等修繕料		R7	予算	0	0	
				R8	予算	21,832	21,832			R8	予算	700	700	
		区自治連合協議会活動補助金		R7	予算	327	327			R7	予算			
				R8	予算	327	327			R8	予算			
		認定防犯灯電気料金支援金		R7	予算	16,237	16,237			R7	予算			
				R8	予算	20,904	20,904			R8	予算			
		自治会施設賠償責任保険補助金		R7	予算	110	110			R7	予算			
				R8	予算	132	132			R8	予算			
郵便料 (R7通信運搬費)		R7	予算	60	60			R7	予算					
		R8	予算	81	81			R8	予算					
債務負担行為										(単位：千円)				
15	期間			R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施。 ・令和7年度に区分2の防犯・防災設備等整備事業枠を区分1に統合し、補助対象事業を5つの項目に整理
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援するもの。</p> <p>各地域において、行政や警察等と連携・協働した取組が積極的に進められることで、安全・安心の向上が図られ、住民同士のつながり強化や多様な主体の協働の促進が期待されることから、自治会活動の推進に必要な経費を要求する。</p>
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート (1)

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名		介護予防普及啓発事業（東区）		事業番号	213-014
担当部署名		東区役所	局	東保健福祉総合センター	部
				東保健センター	課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
			有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の推進					
		寄与する KPI	有・無	指標名	新規要支援・要介護認定者の平均年齢					
			有	現状値	80.2歳（2023年度）		目標値	81.7歳(2030年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8		
			有	取組	地域包括ケアシステムの推進					
		寄与する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6(2025)～8(2027)年度）						
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			介護保険法						
事業の概要										
5	事業の実施主体			東区						
6	事業の対象			要介護認定の申請をした高齢者で非該当と決定された者				対象数	単位	
								70	人	
7	事業の目的			要支援や要介護状態の予防（介護予防）、心身の状態の改善を図ることで、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立した生活を送ることができる。						
8	事業内容			・保健センターの看護師が、要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなどして、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。 ・訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。 ・要介護状態の予防に効果が認められる対象者ならびに一般高齢者については、複合型介護予防教室につなげる。 ・複合型介護予防教室参加者のうち、要介護状態に陥る可能性がある参加者には、個別支援を実施する。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先									
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	270	300	300	300
			実績値	339	300		
			達成率	126%	100%		
	当該指標を選定した理由		教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。				
目標値の設定根拠・算出方法		これまでの実績をもとに算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	非該当者被訪問等実人数	人	目標値	120	90	90	
			実績値	78	90		
			達成率	65%	100%		
	当該指標を選定した理由		訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。				
目標値の設定根拠・算出方法		経年の非該当者数と実績をもとに算出					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	介護予防普及啓発事業（東区）	事業番号	213-014
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	2,270	2,573	3,137	3,289	3,539
	国支出金	567	668	830	821	885
	府支出金	284	321	392	411	442
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	1,135	695	847	888	956
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	284	889	1,068	1,169	1,256

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬	R7	予算	2,239	796			R7	予算			
		R8	予算	2,409	855			R8	予算			
	期末手当（会計年度任用職員）	R7	予算	835	297			R7	予算			
		R8	予算	913	324			R8	予算			
	旅費	R7	予算	155	55			R7	予算			
		R8	予算	157	56			R8	予算			
	消耗品費（枠）	R7	予算	60	21			R7	予算			
		R8	予算	60	21			R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期 間	R ～ R	要 求 額	
----	-----	-------	-------	--

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	平成12年介護保険法施行から、要介護認定非該当者等を対象とした訪問等を実施。平成18年から介護予防事業を開始、平成27年から複合型介護予防事業を実施している。 令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で一部実施できなかったが、令和4年度から段階的に再開。
	R8	継続実施。
	R9以降	事業内容の評価を行いながら、継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	介護保険法に基づき、要介護認定非該当者及び虚弱高齢者の実態把握・生活評価を行い、必要な支援・指導を行うことで、介護予防への取組のきっかけや通いの場への参加につながり、要支援や要介護状態に移行せず自立した生活を送る期間を延伸できている。前期高齢者を含む要支援認定率の減少や健康寿命の延伸に寄与していることから、継続実施するために必要な経費を要求する。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他		
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業		
事務事業名		健康都市づくり関連事業（東区）			事業番号	213-015	
担当部署名		東区役所	局	東保健福祉総合センター	部	東保健センター	課

I. 基本情報										
事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			さかい健康プラン2024(令和6)年度～2035(令和17)年度						
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			健康増進法、食育基本法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例						
事業の概要										
5	事業の実施主体			東区						
6	事業の対象			東区民				対象数	単位	
								約8万	人	
7	事業の目的			区民の自発的な健康増進の意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。						
8	事業内容			・区で実施している区民まつりに「健康のつどい」を併設する。 ・体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱として、様々な年齢層の区民に関心を持っていただけるよう健康関連の情報を提供する。 ・「すずらん会(堺市健康づくり食生活改善推進協議会東支部)」「ひがし8020メイト」「東断酒会」や健康づくり自主活動グループの協力・連携のもと、区民と協働して取り組む。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先			東区民まつり運営委員会						
10	公民連携・協働事業									

Ⅱ. 事業の目標								
事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度	
	健康のつどい参加者数	人	目標値	500	700	800	800	
			実績値	753	778			
			達成率	151%	111%			
	当該指標を選定した理由		効果的な啓発により、参加者が生活習慣病に関心を高め、その後の意識・行動変容へつながることが期待されるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		健康に関する相談や健康チェックを利用した人数。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	協力団体数(自主活動グループ等)	グループ	目標値	5	5	5		
			実績値	5	4			
			達成率	100%	80%			
	当該指標を選定した理由		東区健康づくり推進委員会等と事業内容を検討し、協働することで、市民目線のより分かりやすい啓発につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		区民自らが健康増進を継続する活動を広く啓発するため。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（東区）	事業番号	213-015
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)						
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度				
				決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)			0		0		578		600		600			
		国支出金			0		0		0		0		0			
		府支出金			0		0		0		0		0			
		市債			0		0		0		0		0			
		その他 ()			0		0		578		600		600			
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0		0		0		0			
		一般財源			0		0		0		0		0			
事業費の内訳										(単位：千円)						
14	事 業 費 内 訳	主な項目			年度		事業費	うち 一般財源	主な項目			年度		事業費	うち 一般財源	
		負担金			R7	予算	600	0				R7	予算			
					R8	予算	600	0				R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
					R8	予算						R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
					R8	予算						R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
					R8	予算						R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
R8	予算						R8	予算								
債務負担行為															(単位：千円)	
15	期間			R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	令和2～5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたが、令和6年度以降は区民まつりに併設して実施し、令和7年度の各コーナーの参加延べ人数は5,200人を超え、多くの参加者に健康増進や生活習慣病予防について啓発することができた。
	R8	区民まつりの実施状況を踏まえ、内容等を調整予定。
	R9以降	事業内容の評価を行いながら、継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>本事業は、区民の自発的な健康増進の意識を育成できるよう情報提供することで、健康を支える地域社会の形成に寄与するものである。</p> <p>区民まつりと併設し、区民や企業と連携することで、様々な年齢層の区民が効果的に健康に関心を持つ機会となり、健康の保持増進・生活習慣病予防に寄与することが期待できる。</p>
----	---------	---